

令和5年度 2023

令和5年度寄付報告書

社会福祉法人所沢市社会福祉協議会



GO! DASH!

はじめに

2023年度も温かいご支援をいただき
ありがとうございました。

皆さまからいただいたご寄付は困難に直面している
こどもたちや経済的に困窮する世帯、孤独・孤立して
いる方へ、大きな力となって届いています。

現場からは感謝の声を大変多くいただいています。

引き続き、皆さまと一緒に地域福祉の推進に取り組
んでまいりますので、温かいご支援をよろしくお願い
いたします。

もくじ・2023 ダイジェスト

寄付の実績

p4.5

所沢市愛の福祉基金

160万円超

所沢市愛の福祉基金に
1,632,134 円のご寄付をいた
だきました。(2024年3月末時点)

一般寄付

90万円超

一般寄付に 949,888 円のご寄
付をいただきました。
(2024年3月末時点)

所沢市こども未来基金

355万円超

所沢市こども未来基金に
3,553,470 円のご寄付をいた
だきました。(2024年3月末時点)

寄付を活用した取り組み

p6

こどもの居場所

71カ所

こども食堂や学習支援などのこどもの居場所が、所沢
市内に 71 カ所あります。(2024年10月1日時点)

p7

成年後見・権利擁護の取り組み

234名

成年後見制度に関する出前講座を 9 回実施し、234 名
の参加がありました。

p8

心のバリアフリー

285名

2023 年の夏のボランティア体験参加者は、延べ 285
名でした。

p9

困窮世帯への支援

534世帯

2023 年度は生活に困窮している延べ 534 世帯へ食料
品を提供しました。

寄付者のご紹介

所沢市愛の福祉基金 寄付者一覧（順不同）

ほっとふる柳瀬様、所沢東ロータリークラブ様、所沢友和会様、東道流吟道陽春白雪会様、埼玉土建一般労働組合所沢支部様、居酒屋ひがし様、所沢市茶道連盟様、東京西武学館様、株式会社セレモア所沢本社様、西新井馬頭観音様、所沢美容組合様、山二ガス株式会社様、所沢市農業祭実行委員会様、さいしん所沢友の会様、所沢商工会議所女性会様、北斗チャリティーゴルフ様、株式会社ベルク山口店お客様一同様、株式会社ベルク東所沢店お客様一同様、武州ガス株式会社様、匿名 2 名様

所沢市こども未来基金 寄付者一覧（順不同）

ほっとふる柳瀬様、所沢東ロータリークラブ様、一般社団法人実践倫理宏正会所沢支部様、高橋様、畔柳和子様、とことこまちづくり実行委員会様、所沢地区遊技業防犯協力会様、おひさま文庫様、ところざわ倶楽部様、障害者をバックアップする会エレファント様、上小まつり実行委員会様、公益社団法人所沢市シルバー人材センター様、拡大写本所沢はなびら様、大出勇様、山二ガス株式会社様、高橋梨香様、外崎修汰様、株式会社ヤマニエコライフ様、峰岸巖様、匿名 24 名様

一般寄付 寄付者一覧（順不同）

サンゴ史跡めぐりの会様、所沢音訳ボランティアグループそよかぜ様、中嶋稔様、杉本孝一郎様、新日本婦人の会所沢支部けやき班様、吾妻水墨画会様、東所沢二丁目自治会様、所沢婦人クラブ様、所沢地区更生保護女性会三ヶ島支部様、さくら草様、モリタン会様、三ヶ島第一地区民生委員・児童委員協議会様、三ヶ島山草会様、地域福祉サロン・リンク様、ヤマザキ製パン従業員組合埼玉支部様、関根一子様、牛窪久雄様、杉沢宏様、株式会社ピージーサービス様、匿名 13 名 1 団体様

物品寄付 寄付者一覧（順不同）

株式会社ダイナム埼玉所沢店様、所沢東ロータリークラブ様、一般社団法人実践倫理宏正会所沢支部様、第一生命保険株式会社所沢支社所沢駅前オフィス様、株式会社コヤマドライビングスクール様、伊藤博様、岡田充様、医療法人社団白報会所沢幸楽園様、明治安田生命保険相互会社所沢支社武蔵所沢営業所様、JA いるま野所沢女性部様、茶の花サロン様、私立保育園協会東ブロックれんげ保育園様・西 1 ブロックみどり保育園様他、池上織子様、酒井美紀様、鈴木敏彦様、内海文江様、荒井俊子様、佐藤ひろみ様、所沢理容組合様、私立保育園協会南ブロック様・西 2 ブロック北野保育園様他、あきつやまゆり保育園様、所沢市ボランティア連絡協議会様、臼井政博様、株式会社洋光様、秋草学園短期大学様、秋草学園福祉教育専門学校様、ヤマザキ製パン従業員組合埼玉支部様、あしたの会様、所沢中央ロータリークラブ様、新所沢ロータリークラブ様、所沢西ロータリークラブ様、所沢ロータリークラブ様、株式会社システムネットワーク様、第一生命保険株式会社所沢支社小手指営業オフィス一同様、第一生命労働組合所沢支部様、所沢地区更生保護女性会一同様、須田早野江様、山崎愛武様、森本晋伍様、黒田保子様、私立保育園協会中央ブロック様（泉町保育園様、アンドレア保育園様、所沢すこやか保育園様、わかたけ保育園様、わかたけ元町保育園様、わかたけ鳩ヶ谷保育園様）、シチズン時計株式会社様、JA いるま野所沢西支店支店運営委員会様、都甲唯真様、逸見明美様、安田美代子様、馬場芳子様、匿名 79 名 11 団体様

温かいご支援、

ありがとうございました。



所沢市愛の福祉基金

所沢市愛の福祉基金とは？

1983年に今後の高齢社会を見据えて、高齢者福祉の推進のため創設されました。1993年まで交付されていた所沢市からの補助金と市民の皆様からの寄付金によって成り立っています。

本会ではいただいた寄付金を、金融機関へ定期預金として預け入れる、あるいは、国債などの公共債を取得することにより、安全を第一に管理・運用しています。運用により得た利息収入は、生活困窮世帯への支援や成年後見事業、ボランティア活動振興への取り組みなどに活用し、地域の福祉推進に役立てています。

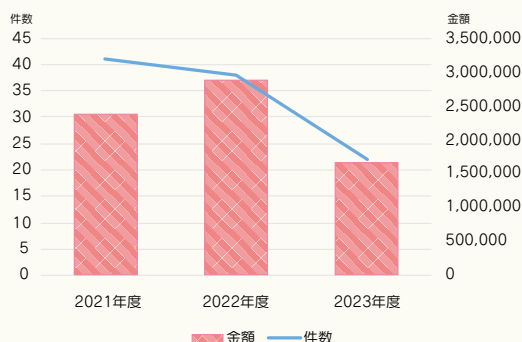
なお、基金の取り崩しは、生活にお困りの方などへの緊急な支援や災害時などに限り、活用することとしています。



2023年実績

合計 **1,632,134 円**

件数 **22 件**



一般寄付・物品寄付

一般寄付・物品寄付とは？

所沢社協による地域福祉推進の取り組み全般に対するご寄付です。

一般寄付は、所沢社協の事業運営費に充当し、福祉サービス利用援助事業や成年後見事業といった権利擁護の取り組みなどに活用します。

物品寄付は、所沢社協で取り組む生活困窮世帯やひとり親世帯への支援などに活用する、食料品や日用品などのご寄付です。

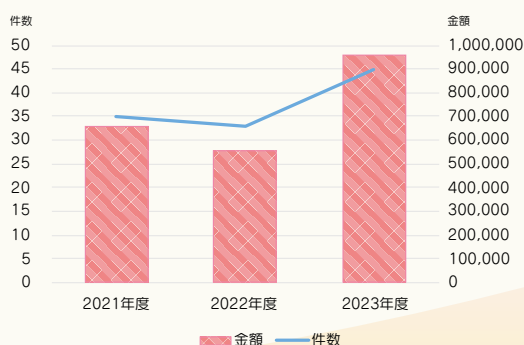


2023年実績

合計 **949,888 円**

件数 **45 件**

食料品など **142 件**



所沢市こども未来基金

所沢市こども未来基金とは？

こどもの貧困が社会問題となり、市民の方から「こどものために寄付したい」という申し出を所沢社協に度々いただくようになりました。

そこで、2017年1月に所沢社協の一部が所沢市こどもと福祉の未来館に移転したことを機に、こどもの福祉の推進を目的として、基金創設に至りました。

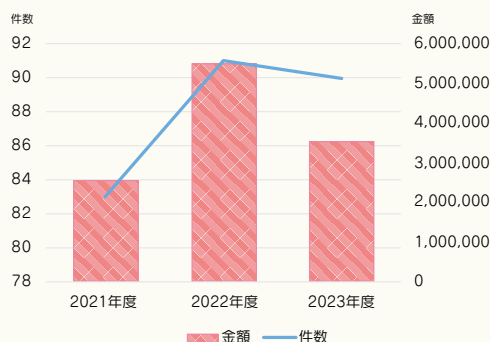
この基金に寄せられた皆様のご寄付は、こどもの福祉に取り組む市民などの自主的な活動支援の財源となります。



2023 年実績

合計 **3,553,470 円**

件数 **90 件**



キモチとどける。プロジェクト

ブックオフの宅配買取寄付サービス「キモチと。」を利用し、ご自宅で不要になった本やCD、DVDなどの買取金額のすべてをこども未来基金への寄付として受け入れ、こども支援事業に活用しています。

2023 年実績

金額 **220,779 円**

件数 **72 件**

遺贈による寄付

遺贈による寄付とは？

故人のご遺志にもとづきご寄付です。所沢社協では、遺産の使いみちについて、ご存命のうちから希望をうかがい、本会の取り組みの中で、どのように活用できるか、すり合わせをしていきます。

2023 年実績

合計 **2,549,448 円**

件数 **1 件** この他、物件 1 戸



こどもの居場所

こどもの居場所とは？

こどもの居場所は「家でも学校でもない、居心地よく過ごせる場所」のことです。

「こうあるべき」といった決まりごとではなく、運営者の創意工夫により多様な形で展開されています。

人のつながりや教育・体験の機会を通じてこどもの自己肯定感を育み、貧困や孤独・孤立の解消、コミュニティの再生などの役割も担っています。



こども食堂

「親の帰りが遅いからいつも一人で食べている」、「コンビニのご飯ばかり」…そのような子どもたちに無料もしくは低額で温かい食事と誰かと一緒に食べる楽しさを提供しています。

学習支援

経済的な理由で塾に通えなかったり、授業についていけず悩んでいたりとすることもたちがあります。大学生や教員 OB など、ボランティアが学習のサポートや悩みを受け止める役割を担っています。

こどもの居場所づくり助成事業

市内でこども食堂や学習支援などを行う団体やグループに対し、立ち上げ資金や運営資金の一部を「こどもの居場所づくり助成金」として助成し、住民による“こどもの居場所づくり”の取り組みを支援しました。

【実績】助成団体：22 団体

助成金合計額：1,309,100 円

こどもの居場所情報交換会

支援を行う団体や、活動に興味・関心のある方を対象に、こどもの居場所に関する実践報告や情報交換を行い、支援者の裾野を広げました。

【実績】参加者：既存団体 19 団体・
23 名 / 個人の参加 17 名

担当者から THANKS

あるこどもの居場所を卒業した子が、顔を見せに来た場面に立ち会ったことがあります。スタッフから「学校は楽しい?」「部活は忙しいの?」などの声かけに嬉しそうに答える様子から、その子にとって卒業後も安心できる場所であり、地域のつながりや見守りが続いていることを実感しました。

多くの子どもたちが安心して居る居場所が広がり、活動が長く続くよう、寄付者の方々や地域の皆さんとともに支援を続けていきたいと思っています。



おかだCSW

支援者から THANKS

こっこところざわの皆さん

「こっこところざわ」では、週 1 回、公民館を借りて学習会を開催しています。学習習慣を身につける場所にしたいと考え、その子のペースや学習進度に合わせた支援を心がけています。

学習会だけでなく、BBQ やクリスマス会など、楽しむ機会も設け、私たち大学生スタッフも交流を楽しんでいます。来てくれるこどものペースに合わせながら、楽しい思いのできる場所であり続けられるように活動していきます。



成年後見・権利擁護の取り組み

所沢社協における成年後見・権利擁護の取り組みとは？

所沢市から委託を受け、「所沢市成年後見センター」を運営しています。判断能力が十分でない方の生活に関する相談や成年後見制度に関する相談をお受けしています。また、市民や実務者の方に対し、講座や研修会を開催し成年後見制度の普及啓発を行っています。

所沢社協では、法人が成年後見人などとなって、判断能力が十分でない方の暮らしを支える「法人後見」を行っています。



成年後見制度の普及・啓発活動

地域の福祉施設や大学、民生委員や福祉従事者などから依頼を受け、成年後見制度に関する出前講座を実施しました。

実施回数：**9**回

受講者数：**234**人

法人後見の実施

福祉に関する知識や、関係機関とのネットワークを活用し、判断能力が十分でない方が安心して生活できるように、所沢社協が後見人となり支援を行いました。

現在の受任件数：**9**件

累計受任件数：**18**件

担当者から THANKS

私たちは、成年後見制度に基づき、判断能力が十分でない方であっても、自分らしく安心して暮らすことができるよう契約や財産管理のお手伝いをしています。この制度はご本人の権利を守るためのものであると考え、日々取り組んでいます。

必要な方が制度を利用できるよう、出前講座などの啓発活動や相談支援に取り組んでいます。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。



ほしな相談員

出前講座参加者から THANKS

アンケートから

- 成年後見制度については、まだ知識不足ですが、今後、必要になったときには相談できることがわかり心強いです。
- 成年後見制度を利用するにあたり本人・家族にメリット・デメリットをきちんと説明し、理解を得ながら導入していくことの大切さを学ぶことができました。
- 具体的に詳しく説明していただいて、とても勉強になりました。



心のバリアフリー

心のバリアフリーとは？

「心のバリアフリー」とは、さまざまな心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことをいいます。

誰もが安心して暮らせる「共生社会」の実現をめざし、自分とは異なる人が抱える困難などに共感できる力を育て、地域に根づかせる取り組みを進めています。



夏のボランティア体験 2023 in 所沢

ボランティア活動の普及・啓発・育成を図ることを目的として、学校の夏休み期間に、こどもから大人を対象に、ボランティア体験を行いました。

高齢者施設・児童館などでの手伝いや、スポーツを通じた世代を超えた交流に参加いただきました。

【実績】

参加者：285名

受入施設・団体：46ヶ所

学校向けふくし学習の推進

小・中学校での「総合的な学習の時間」などにおいて、ふくし学習プログラムの提案や講師の派遣、機材の貸出などを行うとともに、障がいのある方や地域の方などの協力を得て、ふくし学習を実施しました。

【実績】38件

担当者から THANKS

夏のボランティア体験では、普段学ぶことのできない経験や、新たな出会いが待っています。参加者は、体験を通し、地域には様々な方が生活していることを実感することが少なくありません。

それぞれ違うことを認め合い、相手の立場になって考える思いやりの心を育むことで、誰もが安心して暮らせる「共生社会」が実現すると考えています。

今後も皆さんと一緒に、ボランティア活動の担い手の普及・啓発・育成に努めます。



むらまつCSW

ボランティア受け入れ施設から THANKS

アンケートから

- 利用者にとっては、普段関わることのない人たちと交流することができ、貴重な場となっていて、非日常を感じることができ、とても喜んでいました。
- 初めての参加で緊張をしている参加者を受け入れることで、こちらも、初心を思い出すことができました。
- 「来年も来ます。」という言葉がボランティアの受け入れをして一番うれしいです。



体験参加者から THANKS

アンケートから

- 相手に合わせた関わりをすることが大切であることが印象に残りました。
- 世代を超えて沢山の方とコミュニケーションをとることができました。
- 将来の職業選択の参考になりました。
- 自分の住んでいる地域には、様々な個性を持った人がいることを学びました。



困窮世帯への支援

笑顔でごはん フードパントリー事業

コロナ禍により、生活困窮状態にある子育て世帯が増加したことを受け、2020年9月より取り組みを継続しています。

所沢社協からこども食堂などへ食料品を提供し、こども食堂などを通じて対象世帯へ食料品が届けられるとともに、この取り組みを通じて安心して暮らせる地域づくりを進めています。

【実績】 **137** 回



フードドライブ

所沢社協における相談支援業務を通じ、生活に困窮し、食料品の購入が困難な世帯へ食料品を提供しました。

【実績】

支援した世帯数：延べ **534** 世帯

市民、企業、団体様からの

食料品などの提供：**109** 件

歳末応援！

子育て応援フードパントリー事業

ひとり親世帯などを対象に食料品などを提供するとともに、相談窓口を設け、適切な支援につなげました。

【実績】 **46** 世帯

【協力】

4 社、**10** 団体、**3** 校、**1** 個人様より、
食料品などの提供

支援者から THANKS

所沢元気塾の「和田子ども食堂」では、月に2回活動しています。

この活動の何よりの支えは、ボランティアの皆さまです。「地域をより良くしたい」という気持ちを少しずつ持ち寄り、自然に笑顔が集まります。その笑顔の輪がこどもたちにも広がっていることが感じられます。

「困ったときはお互い様」という気持ちと、「こどもたちが社会で元気に活躍できるように」という願いを込めて、これからもこどもたちを応援していきます。



和田子ども食堂の皆さん

協力団体から YELL

所沢市私立保育園協会

昨今、こどもの貧困問題が大きく報道される中、保育に携わる者として、成長に欠かせない食事に関する社会貢献ができないかと考え、当協会の会員保育園で集めた食料品を、所沢社協にお持ちしています。

こうした支援は、個人や企業、団体など、市内のさまざまな方が協力されていると聞き、心強く感じています。

こどもたちの育ちを一緒に支えていきましょう。

地元企業・団体からの支援

さいしん所沢友の会

埼玉縣信用金庫所沢東支店の顧客を中心に地域の方々が集まり、会員相互の研鑽と親睦を図り、地域の繁栄に貢献することを目的に活動しています。1990年に発足し、34年間活動を続けています。



さいしん所沢友の会 中村 晴一会長（写真左）

団体の思い

会員同士の分け隔てのない交流を通じて、つながりと絆を深め、所沢市を中心とした地域貢献を目指しています。その活動のひとつとして、恒例行事である新春懇親会を通じて生活困窮世帯への支援や成年後見事業、ボランティア活動振興への取り組みなどに活用していただきたいという思いから、30余年に渡り会費の一部を寄付しています。今後も、地域のつながりを深め、地域の活性化につなげていけるよう活動を続けてまいりたいと考えています。

著名人からの支援

とのさき しゅう た 外崎 修汰さん



©SEIBU Lions

（1992年12月20日生）
青森県弘前市出身のプロ野球選手。埼玉西武ライオンズ所属。

2023シーズン公式戦では「盗塁を決める」ごとに2万円を積み立て、合計26盗塁×1万円を「所沢市こども未来基金」へ寄付しました。

外崎選手からメッセージ

2023シーズンのチームスローガンが「走魂」ということもあり、1つでも多く積極的に走って、より多くの寄付ができればと思っていました。少しでも役に立てば嬉しいです。

僕を応援してくれているこどもたちのためにも、今後、もっと頑張っていきたいと思います。



©SEIBU Lions

たかはし り か 高橋 梨香さん



（1979年12月28日生）
所沢市出身の女子競輪選手。日本競輪選手会埼玉支部所属。

34歳で西武園競輪場にてデビュー。2023年9月平塚競輪F1で優勝し、ガールズケイリン最年長優勝記録を更新しました。

高橋選手からメッセージ

こどもたちが“1日3食”食べること、家族で食卓を囲んで食べること、それが「当たり前」ではないことを知り、少しでも多くのこどもたちがこども未来基金を通じ元気に、そして笑顔で育っていける地域になる手助けをしたいと思います。

競輪選手として地元所沢市を応援し、こどもたちからパワーをもらいながら、憧れの選手になれるように頑張ります！



ご寄付・ご支援のお願い



お振込みでの寄付

所沢市愛の福祉基金・ 所沢市こども未来基金

三菱UFJ銀行 所沢支店
普通 4817364

〔口座名義〕
フク) トコロザワシヤカイクシキョウギカイ カイチヨウ モトハシエイゾウ
社会福祉法人 所沢市社会福祉協議会 会長 本橋 栄三

一般寄付

三菱UFJ銀行 所沢支店
普通 4817322

〔口座名義〕
フク) トコロザワシヤカイクシキョウギカイ カイチヨウ モトハシエイゾウ
社会福祉法人 所沢市社会福祉協議会 会長 本橋 栄三



窓口での寄付

〒359-1112

埼玉県所沢市泉町1861-1 所沢市こどもと福祉の未来館3階 [平日8:30~17:15]



遺贈(寄付)の受け入れも 行っています

遺贈をご検討されている場合は、まず本会までお問い合わせください。

遺産の使いみちについて、ご存命のうちからご希望をうかがい、地域の中でどのように活用できるかを話し合っていきます。

※本会への遺贈は、相続税の優遇措置があります。
企画総務課 TEL 04-2926-8202



フードドライブ

ご家庭で余っている食料品をいただき必要としている困窮世帯などに提供しています。

あなたの「もったいない」をだれかの「ありがとう」につなげてみませんか？

〒359-1112 埼玉県所沢市泉町1861-1
所沢市こどもと福祉の未来館1階 福祉の相談窓口
TEL 04-2941-6366



フードパントリー

こども食堂などの地域の拠点で、経済的に
お困りの子育て世帯にレトルト食品や缶詰な
どの食料品を配布するとともに、お困りごと
をお聞きして必要な制度を紹介しています。

〒359-1112
埼玉県所沢市泉町1861-1
所沢市こどもと福祉の未来館3階
地域福祉推進課 TEL 04-2925-0041



キモチと。

不要になった古本・CD・DVDなどの買取金額がこども未来基金に寄付され、こどもの居場所などを運営している団体の応援につながります。

<回収ボックスへの持ち込み>
回収ボックス設置場所
〒359-1112 埼玉県所沢市泉町1861-1
所沢市こどもと福祉の未来館
1階 情報コーナー (総合受付向かい)
3階 相談窓口横
※「キモチと。」の詳細、集荷の申し込みは二次元コードから



税控除について

本会へのご寄付は、所得税や法人税、住民税の税制上の優遇措置（寄付金控除）が受けられます。

個人の場合

確定申告などによって、所得税・住民税が還付される場合があります。
確定申告時に、「所得控除」か「税額控除」のどちらかを選択できます。
（5年間まで遡って適用することができます。）

法人の場合

「特定公益増進法人に対する寄付金」として、一定の限度額までを損金の額に算入することができます。

※個人・法人いずれの場合にも、本会が発行する領収証が必要となりますので、大切に保管してください。
※詳細は、所轄の税務署などへお問合せください。

寄付に関するお問い合わせ先

社会福祉法人所沢市社会福祉協議会 企画総務課



電話

04-2926-8202



メール

8202t@toko-shakyo.or.jp